

平成 28 年 6 月 2 日
戦略企画部企画課

地方創生先行型交付金の効果検証について

内閣府から交付を受けて、平成 27 年度に事業を完了した地方創生先行型交付金の K P I（重要業績評価指標）の達成状況等は以下のとおりです。

1 地方創生先行型交付金の K P I（重要業績評価指標）の達成状況について

（単位：円）

交付金名	事業実績総額	事業本数※	達成本数
地方創生先行型交付金 基礎交付	770,908,744	46	33
地方創生先行型交付金 上乘せ交付 （タイプⅠ）	408,525,543	7	4
地方創生先行型交付金 上乘せ交付 （タイプⅡ）	9,558,000	1	1

※事業本数は、K P I の設定を求められていない事業等を除く

基礎交付 地方版総合戦略の策定に先行して行う事業であって地方版総合戦略に位置付けられる見込みの事業

上乘せ交付（タイプⅠ） 他の地方公共団体の参考となる先駆性を有する事業

上乘せ交付（タイプⅡ） 地方版総合戦略の早期策定に伴う地方版総合戦略推進のための事業

2 地方創生先行型交付金事業の主な効果

（1）自然減対策

- ① 多様な働き方・暮らし方の支援事業のなかで、「みえ出逢いサポートセンター」に登録したメルマガ会員数の目標を 1,500 名としたところ、1,817 名となり出逢いを求める方への情報提供が進みました。

（2）社会減対策

- ① 高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業では、学生確保、学生の県内定着などに向けた魅力向上に取り組む県内高等教育機関が目標どおり 6 校となるなど取組が進みました。
- ② 地域の魅力発信・販路拡大支援（三重県フェア）事業では、三重県フェアに参加した事業者が実施した商談会のうち、取引に向けて継続して実施されている商談会の回数の目標が 20 件のところ、25 件の実績となり、販路拡大につながりました。
- ③ 移住相談センター開設事業では、東京に開設した移住相談センターの月間相談数の目標が 100 件のところ、105 件となり、三重県に移住を希望される方への情報提供が進みました。

3 今後の取組方向について

三重県地方創生会議等での効果検証の結果を踏まえて、地方創生推進交付金（新型交付金）での事業実施に生かしていきます。

※詳細は別紙のとおり